

I 事業の実施状況

公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターは、昭和54年に財団法人河内長野市勤労市民互助会として発足以来、市内中小企業で働く方々の福利厚生事業を実施してまいりましたが、平成25年度からは公益財団法人格を取得し、本年で2年目を終えました。当サービスセンターでは、会員事業所の皆様方はもとより、市及び市商工会など関係機関の協力・連携のもと、中小企業と大企業との福利厚生の規模間格差の更正をめざし、勤労者福祉の向上に努めてきました。

平成26年度におきましても、市商工会に事務所を移転した利点を活かして、事務管理経費等の効率化を図るとともに、近年の課題である会員拡大についても、より一層積極的に取り組んできました。また、中小企業に従事する勤労者の多様なニーズに応えながら福利厚生事業の充実と働きやすい職場環境づくりを支援し、市内における勤労者福祉の拠点となるよう、「会員サービスの向上」「効率的・効果的な運営」が図られる組織体制の構築にも取り組んでまいりました。

II 会員拡大の取り組み

1. 会員の状況

(1) 年度別状況表

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
入会者数	57人	128人	60人
退会者数	113人	112人	57人
増減	-56人	16人	3人
年度末会員数	856人	872人	875人
年度末事業所数	205事業所	205事業所	209事業所

(2) 平成26年度月別入退会状況表

	入会		退会		累計	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数
26年 4月	6	25人	2	15人	209	882人
5月	2	3人	1	6人	210	879人
6月	0	5人	0	2人	210	882人
7月	0	4人	0	0人	210	886人
8月	0	1人	0	5人	210	882人
9月	1	5人	0	5人	211	882人
10月	0	1人	0	4人	211	879人
11月	0	0人	0	0人	211	879人
12月	0	0人	0	5人	211	874人
27年 1月	0	4人	1	4人	210	874人
2月	0	2人	1	5人	209	871人
3月	2	10人	2	6人	209	875人
合計	11	60人	7	57人		

2. 広報活動

市内中小企業及び勤労者市民に対して、当サービスセンター事業の趣旨及び事業内容等について、広報活動を行った。

(1) ラークニュースの発行

事業内容等の案内・斡旋等掲載の充実を図り、全ての会員に対し発送した。
発行部数として、年間12,000部を発行した。

(2) ホームページの充実

会員にホームページの周知を図り、リアルタイムな事業内容等の掲載を行うことで、会員の事業参加率の向上を図った。

(3) 河内長野市商工会との連携

商工会会員あての郵送物に当サービスセンター入会案内を同封したり、経営指導員による巡回・窓口指導・確定申告時（平成27年2月12日～3月16日）の際に入会案内を行うことで会員増強に努めた。

Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

1. 慶弔給付事業 【事業費 10,802,724円】

(1) (一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業加入 (加入費 4,079,754円)

中小企業単独では実施が難しい福利厚生事業について、低コストで充実した慶弔給付事業を実施できる(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業に加入した。

(2) 全福ネット慶弔給付事業 (給付金額 4,040,000円)

会員を対象に、(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付を活用し、各種祝金・弔慰金・見舞金(収益事業等は※3種類)の給付を行った。

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
結婚祝金 ※	会員が結婚したとき	20,000	18
結婚記念祝金 ※	銀婚祝(25周年)	10,000	8
	珊瑚婚祝(35周年)	20,000	6
	金婚祝(50周年)	30,000	2
子の出生祝金 ※	会員又は会員の配偶者が出産したとき	10,000	26
子の就学祝金	子の小学校入学	10,000	32
	子の中学校入学	10,000	33
傷病休業見舞金	休業14日以上30日未満	10,000	3
	休業30日以上60日未満	20,000	7
重度障害見舞金	会員の重度障害(65歳未満)	100,000	0
	会員の重度障害(65歳以上)	50,000	0

死亡弔慰金	会員の死亡(71歳未満)	100,000	1
	会員の死亡(71歳以上)	50,000	3
	配偶者死亡	50,000	2
	子死亡	30,000	1
	親死亡	10,000	23
勤続祝金	勤続10年	10,000	39
	勤続20年	20,000	26
	勤続30年	20,000	15
	勤続40年	30,000	3
退会餞別金	在会5年以上	5,000	8
	在会10年以上	15,000	26
		合計	282

(3) 平成20年度以前の旧慶弔給付事業(平成24年度制度改正に伴う経過措置)
(給付金額 2,642,944円)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	7
	在会10年以上	20,000	6
	在会15年以上	100,000	7
	在会20年以上	200,000	9
		合計	29

(4) 平成21年度以降の新慶弔給付事業(平成24年度制度改正に伴う経過措置)
(給付金額 40,026円)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	3
	在会10年以上	20,000	0
	在会15年以上	30,000	1
	在会20年以上	50,000	0
	在会25年以上	70,000	0
	在会30年以上	100,000	0
		合計	4

2. 老後生活安定事業

独立行政法人勤労者退職金共済機構と連携し、中小企業に働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的とした退職金制度「中小企業退職金共済」等の案内・加入斡旋を行った。

3. 余暇活動事業 【事業費 6,834,383円】

(1) レクリエーション事業 (事業費 4,818,685円)

会員相互の親睦や会員及びその家族とのふれあいを深めるため、映画・コンサート・スポーツ等のレクリエーション行事を行った。

① 文化鑑賞事業

ラブリールホールやチケットぴあ等を通じて、コンサート・スポーツ観戦・映画・美術館等、鑑賞券の一部補助を行った。

内 容	利用者数
チケットぴあ入場券斡旋（コンサート・スポーツ）	75人
映画鑑賞券斡旋	560人
美術館等鑑賞券斡旋	90人
観劇事業（ラブリールホール・すばるホール等）	7人
4事業合計	732人

② レジャー施設利用助成事業

レジャー施設と法人契約・利用契約を結び、会員等の余暇活動の充実を図り、会員と家族には、一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	29人
東京ディズニーリゾート	16人
長島スパーランド	46人
伊勢志摩スペイン村	21人
海遊館	98人
みさき公園	66人
ハーベストの丘	27人
7事業合計	303人

③ その他利用事業

チケット等の一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
スルッと KANSAI 利用券斡旋	400人
QUO カード利用券斡旋	220人
ジェフグルメカード斡旋	130人
風の湯利用券斡旋	660人
トイカード斡旋	75人
ミスタードーナツ利用券斡旋	50人
マックカード斡旋	400人
臨海スポーツセンターアイススケート利用券斡旋	35人
8事業合計	1,970人

(2) 大阪府内互助会・サービスセンター共同事業（事業費 2,015,698円）

個々の互助会・サービスセンター単独では予算的・人力的に実施が困難な事業や既存事業の更なる拡充を図るため、大阪府内21団体により設立された「大阪地区勤労者福祉事業拡充委員会」（愛称：おおきにnet）に参画し、大阪府内で広域的な展開が見込めるサービス事業を実施した。

- ① おおきにnet参画団体が個別に契約しているサービス等を各団体の会員が相互に共同利用できるようネットワークを構築した。南大阪地域では、情報誌「ぼど」と提携し、割引共同利用店舗網のサービスの拡充を図った。

- ② バスツアー・釣り大会・婚活パーティなど多様な会員ニーズに応じたイベント事業を企画し共同開催した。

内 容	利用者数
天王寺動物園入園券幹旋	10人
婚活パーティ（実施日 12月5日・12月7日）	6人
バルテュス展鑑賞券幹旋	3人
トミカ博入園券幹旋	7人
4事業合計	26人

- ③ 泉州地域（堺市・高石市・岸和田市・貝塚市・泉佐野市）・河内地域（藤井寺市・河内長野市）の7市による連絡会議を実施し、南大阪地域に密着した情報の共有化と共同事業を行った。

内 容	利用者数
ひらかたパーク入園券幹旋	2人
蓬萊 豚まん体験（実施日 7月21日）	8人
なんばグランド花月幹旋	29人
楓林閣 ビアガーデン幹旋	16人
阪急ホテル オリムピア バイキング幹旋	66人
スイスホテル バイキング幹旋	40人
6事業合計	161人

4. 健康管理事業 【事業費 171,900円】

（一財）大阪労働協会と連携し、会員の健康維持増進を図るため、人間ドック・成人病検診の補助を行うとともに、会員制スポーツクラブ等健康増進施設の利用等、健康管理に関する事業を行った。

内 容	利用者数
人間ドック補助（35歳以上5,000円・3,000円補助）	25人
生活習慣病予防検診補助（35歳以上1,000円補助）	18人
スポーツクラブ利用券補助	30人
3事業合計	73人

5. 宿泊補助事業 【事業費 434,500円】

大手旅行会社・全国のホテル・旅館等と宿泊利用契約を結び、一部利用補助（会員3,000円年間1泊）を行い、会員等の余暇活動の充実を図った。

また、（一財）大阪労働協会の福利厚生事業に加入し、契約宿泊施設の宿泊料金の一部補助を実施した。

内 容	利用者数
宿泊補助（年度内1回 会員3,000円補助）	139人
河内長野荘 利用補助	13人
2事業合計	152人

6. 自己啓発事業 【事業費 198,900円】

(1) 勤労者のスキルアップ事業 (事業費 3,900円)

年金講座などの講習会開催を他の互助会等と企画し、参加費の一部補助も行き、勤労者の職業能力向上を図った。

内 容	実施日	利用者数
ビジネスマナー教室	6月3日	1人
能力向上セミナー教室	10月24日	1人
2事業合計		2人

(2) 文化教養促進事業

文化教養の向上を目的とした通信講座やカルチャーセンター等の入会金・受講料の割引等を行った。

内 容	利用者数
NHK学園	0人

(3) その他事業 (事業費 195,000円)

図書カードを会員に一部利用補助を行い、一般より安価な価格で斡旋した。

内 容	利用者数
図書カードの斡旋	200人

IV. 理事会・評議員会の開催状況

1. 理事会

	開催日	案 件
第1回	平成26年4月24日	議案第1号 平成25年度事業報告について 議案第2号 平成25年度収支決算報告について 議案第3号 定時評議員会の開催について 議案第4号 規程の制定について
第2回	平成27年2月3日	議案第5号 平成27年度事業計画について 議案第6号 平成27年度予算について 議案第7号 資金調達及び設備投資の見込みについて

2. 評議員会

	開催日	案 件
定時	平成26年5月27日	議案第1号 平成25年度事業報告について 議案第2号 平成25年度収支決算報告について 議案第3号 定款の一部変更について 議案第4号 理事・監事及び評議員に対する報酬等支給基準規程の一部変更について 議案第5号 評議員の選任について